

# 桜台だより

2009年（平成21年）5月31日 第13号

発行・編集 桜台自治会広報部

ホームページ <http://www.i-sakuradai.jp/>

市原市桜台自治会

検索



- 1面：桜台定期総会報告
- 2、3面：平成21年度会計予算
- 4、5、6面：新・旧役員の抱負と意思
- 7面：専門部活動計画
- 8面：サークル活動の紹介・編集後記



平成20年度の活動報告が各専門部部長から報告され、会計担当の副会長による

平成21年4月19日午前10時から、自治会館で定期総会が開かれました。出席者110名（委任状658名）で会場を埋め尽くし、藤原会長の挨拶に始まり、浜中議長の司会で全5件の議案が審議され、一部懸案事項を含め承認されました。

## 平成21年度 桜台定期総会開催

り報告され、承認されました。



### 新役員の改選

の役員も引き続き、平成21年度の引き継ぎ、平成21年度の役員も改選され、新会長

<スローガン>  
みんなで創る  
安全で安心の  
美しい町

みんなで一緒に町づくり  
防災・防犯で安心の町づくり  
美しい町づくり



新会長の笹野哲郎氏

に笹野哲郎氏、副会長に（総務）川合秀樹氏、（企画）木村英正氏、（会計）片桐偉勝氏、（防災）多田英朗氏が選出されました。

また、平成21年度の活動方針も説明され、承認されました。

**平成21年度会計予算が承認されました**

承認された平成21年度会計予算は総額10965760円で、平成20年度実績比105%となっています。

収入は図1に示すとおり、約7割が会員からの会費および入会金、2割が市からの交付金、補助金、1割が会館、テニスコート使用料等からなっています。支出は図2のように自治会館の維持運営費が6割、分担金などの渉外活動費が1割、防犯灯やゴミステーションの設備維持費と、夏祭りの費用、各専門部の費用等の行事費が各々1割強です。

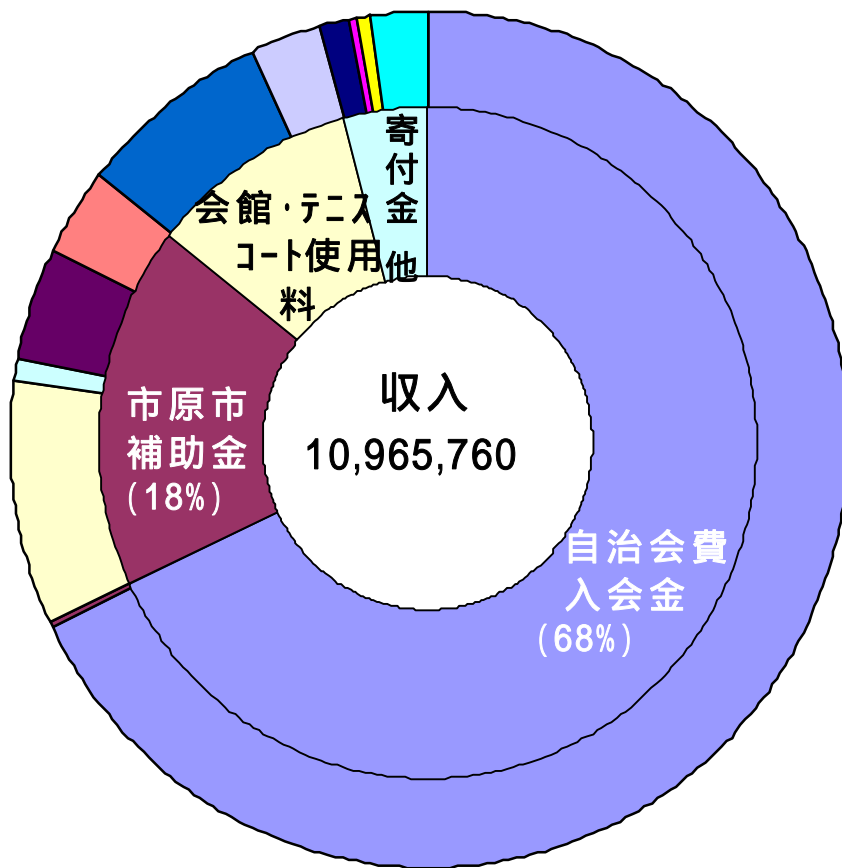


図1．収入の内訳

【収入】  
自治会費1239世帯分、入会金20世帯分で、会員からの収入が745万円と自治会の主要な収入源となっています。

市原市からは、防犯灯に関する補助金が112万円、行政協力金交付金45万円、毎月交代で行っている公園の清掃に37万円の公園愛護活動協力金が支払われています。

他の収入は会館、テニスコート使用料が110万円、寄付金などの雑収入が47万円です。

また、特別会計の期末残高は表1の通り、合計1491万円となっています。

自治会活動は会費収入で行われています。会費の納入をお願いします。

表1．特別会計残高

	平成20年度 期末残高
営繕積立金	9,400,000
災害積立金	1,600,000
テニスコート管理費	696,383
別途積立金	3,211,456
合計	14,907,839

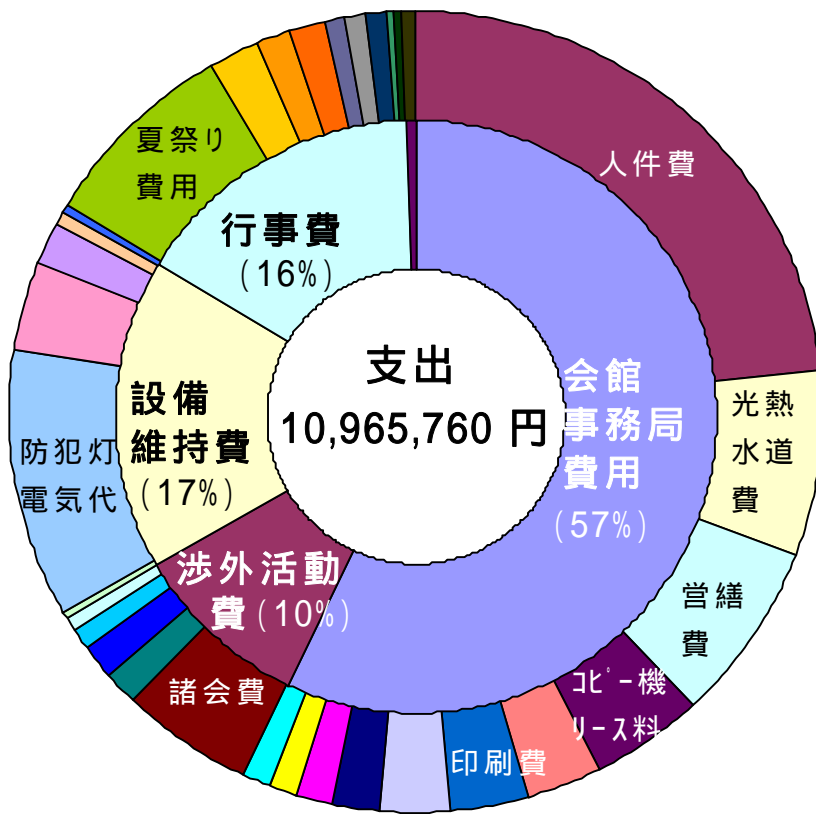


図2. 支出の内訳

【支出】  
 全体の57%、620万円余りは会館・事務局運営費が占めています。主な支出は、人件費が255万円、光熱・水道費が83万円、営繕積立金40万円を含めた営繕費が80万円、コピー

機リース料・印刷コピー費が80万円となっております。空地草刈り代11万円は、空地の地主から草刈り手数料として13万円をいただき、業者に発注するものです。

設備維持関係の費用は17%の185万円を当てています。内訳は、259ヶ所ある防犯灯の電気代が120万円、防犯灯営繕費20万円、ゴミステーションの管理費20万円などとなっております。防犯灯電気代の80%は来年度市原市から補助金として交付されます。

渉外等活動費には全体の10%にあたる107万円を予定しています。その内訳は、社会福祉協議会の負担金25万円、消防団の協力金15万円、有秋地区町会分担金、有秋地区盆踊り分担金、体育振興会会費などの諸会費や、見舞弔慰金、交際費、交通費などです。

また、緑の羽根募金は各戸から集金せずに、一戸20円をまとめて自治会から支出しています。

行事費には夏祭りの費用や各専門部の活動に16%の175万円が当てられます。詳細については総会議案書をご確認ください。

### ゴミステーションの自主改修費用の自治会補助について

申請にもとづき材料費として¥20,000円を上限として補助します。詳細は会館事務所、地区長にお尋ねください。

## 会長挨拶

新しい街づくりをはじめよう！

笹野 哲郎

私がこの街に来たのは、開発間近の昭和57年だった。大方の人は同年代で若かった。

この間27年・・・。価値観の多様化、少子化・高齢化、労働の流動化、家族



構成の少人数化など社会情勢は大きく変

化しました。この街の形も、当初の“若い活力の街”から“やすらぎのある安心の街”へと変化しようとしています。桜台コミュニティは、先輩諸兄のご尽力により順調に進化してきましたが、今日の変化に対応する

には、更なる新しい行動が求められているような気がします。

わが桜台には、全国各地から移住されてきた百戦錬磨の異質の人々の知恵と行動力があります。会社員OB、公務員OB、学者OBなど、まさに多士済済であり、無尽蔵の人的パワーが潜んでいます。

また団地内に幼稚園・小学校があり、公園も適度に設けられています。子どもたちは安全に安心して通園・通学が出来ます。子どもたちに優しい、子育てに適した街です。

更に、桜名所の深城池周辺、中央公園そして町内に点在する緑地帯などの景観は、我々が持つ緑の資源です。

このように桜台には、人的・立地的・自然環境的に恵まれた資源があります。

特に、人的資源を最大限生かしながら、身近な行政主体である市原市や近隣町会と協働して、着実な街づくりを進めたいと思います。全員参加のもと、一人ひとりが、今出来ることを、今やってみましょう。自分のために、そして共に生きる地域の仲間のために！

## 副会長挨拶

今年の抱負

川合 秀樹

総務・福祉担当  
前年度に引き続き総務担当の副会長を仰せつかりました。



総務担当には他の副会長たちのような夏祭り、防災、会

計といった決まった仕事範囲は無く、会長補佐として本部役員会の司会と、年度末の総会資料や引継ぎ行事のお世話が主な仕事で、その他アドバイザーや常務役員として各種行事に参加します。

抱負とは違いますが今思っていることはどうすれば常務役員交代をスムーズに進められるかです。新年度が始まった時期に不謹慎かもしれませんが、やる人が無くては自治会業務は成り立ちません。

もうひとつ思うことは、執行部と自治会員の間のコミュニケーションをもっと密にすべきということで、その為に自治会業務の具体的な動きを出来るだけ皆さんに知らせる努力をしたいと思います。宜しくお願い致します。



## 副会長就任に当たり

木村 英正

企画・夏祭り担当

この度三丁目の副会長  
(企画担当・夏祭り委員長)  
を仰せつかりました。

退職後、人との関わりが  
薄れ一人だけの行動に物足  
り無さを感じながら『地域  
の中で何か出来ないか、出



来る事は  
ないか』  
との思い  
も、在職  
中は自治  
会など地

域活動には殆ど参加してい  
なかつた為にその行動にも  
積極性を失わせていました。

そんな折、防犯ボランテ  
ィアの募集があり躊躇なく  
申し込みました。当初不安  
でしたが、集まった皆さん  
は殆どが人生の先輩達で会  
話も含蓄があり、肩の凝ら  
ない和気藹藹とした雰囲気

にボランティアを通じ良い  
仲間に出会えたと思ってい  
ます。

この人との出会い、触れ  
合いを桜台の中で大事にし  
たいと思います。

今回、桜台自治会の最大  
イベントであります夏祭り  
と秋のフェスティバルを担  
当することとなりましたが、  
桜台の多くの人が、多くの  
人との出会と触れ合いの場  
として、また子供達や孫達  
が踊りの輪に溶け込み思い  
出を作る場、故郷意識を向  
上させる場としての夏祭り  
であり、秋のフェスティバ  
ルにしたいと思っております。

役員の皆様のお借  
りし、また会員皆さんのお  
力を借りて、夏祭り、フェ  
スティバルを大いに盛り上  
げ、触れ合いの輪をより大  
きな輪にしたいと思ってい  
ます。

## 本年度の抱負

片桐 偉勝

会計・生活環境担当

桜台に移り住んで早28  
年になりますが、交通の不  
便さはあるものの緑に囲ま  
れた静かで安全な住み良い  
町だと思っております。



この度  
会計の役  
をすこと  
になり、  
皆さんの  
皆さんの

貴重な会費を限られた予算  
の中で地域住民皆さんの少  
しでもより良い生活環境に  
する為にしっかりと管理運  
営していきたいと思ってい  
ます。

また役員の一員として夏  
祭り・文化祭・体育祭・そ  
の他公園の清掃などにより  
多くの住民の皆さんが参加  
して地域社会を盛り上げて  
いけるよう役員の皆さんと  
一緒に頑張って努力してい

たいと思っています。

防災担当副会長としての抱負

何が出来る？

多田 英朗

防災担当

今年1月の終り頃か、2月  
初めだったか、一丁目の理  
事さんの訪問を受けた。『次  
年度の副会長の候補を探し  
ている。引き受けて貰えな  
いか？』との事である。



生来  
の気候  
者で、近  
所付き  
合いも  
少ない

私なのに、わざわざ依頼に  
来られるとは余程人選に困  
っておられたのだろう。私  
にしても自治会に関与した  
のは3・4年前に班長をし  
た事があるだけである。果  
たして、私に何が出来るだ  
ろうか？

が、ここで思考が逆にはた  
らいた。どうせ何もせず  
日を過ごすなら、肥満気味  
の身体を動かせば少しは運  
動不足の解消になり、かつ、  
他人様のお役に立てるな  
ら・・と。

という訳で、抱負らしい  
抱負も無く、防災担当副会  
長という事になりました。

来年の定期総会の席上で  
は『私はこういう事をやり  
ました。』と言える様に頑張  
りたいと思っています。



## お疲れ様でした

### 自治会長退任にあたって

藤原 忠

平成17年度から2期4  
年間、会長の重責を務めさ  
せて頂きましたが、4月の  
定期総会で無事退任致しま  
した。



在任

中は、暗  
中模索  
しなが  
らも多  
くの皆

さんのご支援ご指導を頂き、  
ありがとうございます。  
厚く御礼申し上げます。

桜台団地も誕生以来30  
年近くが経過し、予想以上  
の少子高齢化で人口の減少  
と空き家が目立ってきました。  
そんな中で、当自治会  
は現在世帯数1240戸の  
全町一体の町会であり、市

原市の519町会の中でも  
2番目に大きい団地自治会  
として運営されています。

会則にもあるように自治  
会の目的は、生活環境の維  
持改善、防犯、防災、と互  
助及び親睦です。この4つ  
の目的達成のキーワードは  
住民相互の交流にあると考  
えます。

自分達の住む街が「互い  
に笑顔で支え合える街」で  
ありたいと皆さんも思っ  
ている筈でありそれが自治会  
の究極の目的であると信じ  
ております。

しかし街全体を見廻して  
みて、いざと言う時に助け  
合える「向こう三軒両隣」  
の精神が予想外に希薄に感  
じていたので、自治会館を  
中心に人の輪を多く作り参  
加する事と、自治会活動の  
内容が眼に見えるようにす  
る事に努力してきました。

幸いにも定年退職する人

達が増え始める時期に恵ま  
れ、多くの地域ボランティア  
の協力で一歩前進したこ  
とを嬉しく思っています。  
中でも夏祭りを盛り上げる  
ため役員一同が盆踊りの練  
習に参加し、今まで自分  
は出来ないと思っていたこ  
とが出来たと同時に、たく  
さんの仲間が出来たことは  
楽しい思い出になりました。  
これからも続けたいと思  
います。

次期会長には、自治会運  
営の経験もある人格豊かな  
三丁目の笹野さんを選んで  
頂きました。違った観点か  
ら桜台をより住みよい街へ  
導いて頂けると思います。  
これからは、自分の為にも  
地域ボランティアの一員と  
して協力していきたいと思  
います。

平成21年度の役員名簿と活動計画

会長	全般	笹野 哲郎				
副会長	総務	川合 秀樹		福祉部アドバイザー		
	企画	木村 英正		夏祭り委員会 委員長		
	会計	片桐 偉勝		生活環境部 アドバイザー		
	防災	多田 英朗		防災部 アドバイザー		
地区長	1丁目	秋吉 正敏		文化部 アドバイザー		
	2丁目	江田 昭		広報部 アドバイザー		
	3丁目	杉原 敏文		防犯部 アドバイザー		
	4丁目	増田 清司		体育部 アドバイザー		
理事	1丁目	1区	鈴木 啓司	夏祭り委員会 部長	3区 藤谷 文昭	生活環境部 副部長
		2区	内海 光一	体育部 部長	4区 福田 良一	文化部 部長
	2丁目	1区	杉原 清美	防災部 副部長	3区 相原 靖男	防犯部 部長
		2区	辻川 和行	広報部 部長	4区 川島 基慈	防犯部 副部長
	3丁目	1区	藤川 興	福祉部 副部長	3区 吉沢 正夫	生活環境部 部長
		2区	小倉 英夫	防災部 部長	4区 西山 勝裕	福祉部 部長
	4丁目	1区	丸 峰子	夏祭り委員会 副部長	3区 西村 公夫	体育部 部長
		2区	木野本 勝司	広報部 副部長	4区 木浦 俊次	文化部 副部長
会計 監査	1丁目	青木 三郎		3丁目 玉木 恒之		
	2丁目	江刺 勝		4丁目 小島 小次郎		

専門部活動計画(平成21年度)

専門部	活動内容	防災担当班
防災部	1. 防災意識の高揚	統括班
	2. 防災マニュアル見直し	
	3. 防災訓練の実施	
	4. 消火器点検の実施と記録の届出	
	5. 消火器設置番号整理、リスト作成	
防犯部	1. 一戸一灯運動の推進	安全点検班
	2. 挨拶声掛け運動の推進	
	3. ボランティアパトロール隊の支援	
	4. 自主防災の支援	
生活環境部	1. 格調ある花いっぱい運動の一層の展開	避難誘導班
	2. ゴミステーションの整備	
	3. 青空駐車車両の排除	
	4. 犬の糞害対策の強化	
文化部	1. 桜台夏祭りへの協力	生活班
	2. 桜台フェスティバルの実施	
福祉部	1. 救命講習会の実施	衛生救護班
	2. 民生委員を囲む会への参加	
	3. 桜台夏祭りへの協力	
	4. 桜台フェスティバルの実施	
体育部	1. 有秋地区体育振興会行事の紹介(回覧板にて)	救出・救助班
	2. 夏祭り応援参加(夏祭り委員会の指示による)	
	3. 市民体育祭参加	
	4. 桜台自主防災救出・搬送訓練参加	
	5. 桜台フェスティバル応援参加	
	6. 南小学校区内で活動しているスポーツの紹介(広報誌にて)	
広報部	1. 桜台だよりの発行	情報班
	2. 桜台ニュースの発行	
	3. パソコン教室の開催(ホームページ作成委員会との共催)	
	4. 夏祭りへの参画(ポスター作製、記録写真の撮影)	
	5. 桜台フェスティバルへの参画(ポスター作製、記録写真の撮影)	
夏祭り委員会	1. 夏祭りを通じて住民相互の親睦・ふるさと意識の向上を図る	消火班
	2. 市原市主催および地域主催の各種行事に積極的に参加し、近隣地域との交流を進めると同時に桜台地区の団結力向上を図る	

## 地域活動の紹介

桜台を拠点に活動している団体を紹介します。

桜台倶楽部(長寿会)	高齢者の親睦を行っています
婦人会	独居老人の食事会や、ベンチの清掃などを行っています
防犯ボラティア パトロール隊	桜台の安全を守るためパトロールを行っています
フラワーボランティア	桜台を花で飾る活動を続けています
ホームページ作成委員会(HP委員会)	自治会の活動内容の広報活動など

## サークル グループの紹介

自治会館を利用しているサークル・グループを紹介します。

分類	サークル名	内 容	代表者
日本芸能	お琴クラブ	琴、三絃の練習	櫻井 圭子
	フレンズ	大正琴	石坂 ひろ子
	西謡会	謡曲、仕舞の練習	西山 哲子
	千扇流一秀会	舞踊	中島 美枝子
	蓮池会	舞踊(新日本)	蓮池 松枝
スポーツ	桜台Gクラブ	グランドゴルフ	本谷 秀弥
	オールド・ボーイズ	軟式野球	木村 英正
	桜台テニスクラブ	硬式テニス	斉藤 武雄
	桜華会	ゴルフ	阿南 清
	桜台気功クラブ	気功による健康増進と親睦	瀬川 義成
	ソフトエアロビクス	フィットネス、バランスボールとステップエクササイズ	根本 寿美子
	健康体操教室	介護のいらない健康体づくり	加藤 理恵
ダンス	フラダンス・ワイキキ	フラダンス	梶 玲子
	ラウンド・ラブ	ラウンドダンス	小出 文子
音楽	アナベル	オカリナ同好会	朝廣 紀夫
	オカリナさくら	オカリナ	野田 優紀
趣 味	さくら	フラワーアレンジメント	和気 直美
	藤の籠を編む会	藤工芸	菅 真知子 岡崎 和子
	麻雀	麻雀	東城 宏三
学習塾	公文式桜台教室	学習塾	時田 礼子

開催日など詳しい内容は自治会事務所(TEL:66-1341)までお問い合わせ下さい。

### << 編集後記 >>

新年度を向かえ広報部の担当者も新メンバーになり、少し緊張気味で自治会活動に励んでいます。 緊急性を重んじた「桜台ニュース」とじっくり読んで頂きたい「桜台だより」の二本立てで、「自治会活動が生活の一部に・・・」と感じられることを目指して、これから一年間広報活動を実施して参りますので、宜しくお願い致します。